

前橋で記念シンポ

シェアハウスに交流拠点誕生

にぎわいの触媒に

前橋市千代田町の学生向けシェアハウス、シェアフラット
ト馬場川1階に6日、交流拠点「M box」が誕生し、
記念のまっくらシンポジウムが開かれた。アーツ前橋や
商店街関係者4人が意見交換し、新たな集いの場と既存
拠点が連携して起る「化学反応」に期待を寄せた。

イブな活動の拠点が増
えていることが好評に
なっている」と相乗効
果を強調。空きビルを
改修する形で、シェア
ハウス整備に携わった
大橋さんは「全国で問
題になっている空き店
舗活用の可能性を秘め
た事業。すでに4人の
入居者が決まってお
る」と話した。



新たな拠点の可能性について意見交換したシンポジウム

「M box」は、住友文彦さん、前橋中
県立敷島公園の運営な
心商店街協同組合副理
どにかかわるオリエン
タル群馬(中笠智親社
長)が新たな事務所を
兼ねて開設した。シン
ポジウムは、中笠さん
と、アーツ前橋館長の
教授の大宮さんが進

り、学生を街に引き入
ぶ役割を果たし、街に
新しい価値を創出した
「と展望を語った。
岡さんは「この拠点
ができたのを機に、ラ
ジオを通じて人と人と
は、街中の7カ所に設
置されたモニターを通
い」、中笠さんは「人
や場、活動、情報を結
た。